

《まんまるコキアの背比べ》

緑輝く夏の丘

緑のコキア成長中です

国営ひたち海浜公園では、みはらしの丘にて、約3万2千本のコキアが成長中です。現在は40cmほどの大きさで、太陽の光を浴びてすくすく育ち、8月末には60～70cmほどとなる見込みです。ふんわり丸々としたコキアが、広大な丘に整然と並ぶ様子は本公園ならではの夏の風景。もくもくと雲が湧き立つ夏空に、爽やかなライムグリーンが映えます。



＜コキアの4K動画＞

昨年夏に撮影した緑のコキアの4K動画を公開しています。



緑のコキア(2021年8月8日撮影)

◆夏のコキアは“もふもふ”

コキアはヒユ科(旧アカザ科)ホウキギ属、ユーラシア大陸の乾燥地帯原産の一年草。昔、枝や茎を乾燥させてほうきを作っていたことから「ほうき草」の和名でも親しまれています。夏のコキアは葉と茎が柔らかく“もふもふ”とした触感が特徴。丸々と大きく成長する姿は、柔らかな毛並みの生き物のようです。

【コキア】 場所:みはらしの丘 植栽面積:約1.9ha 本数:約3万2千本 緑葉見頃:8月中旬～下旬

◆今年のコキアは順調です

昨年は、長梅雨の影響により小ぶりだったコキア。今年は、6月の降水量が少なく7月上旬に植え付け作業が完了したこと、梅雨明け後に天候の良い日が続いたことにより、順調に成長しています。昨年同時期との比較では5cmほど大きく、平年並みの大きさとなっています。

◆ヒマワリ・ジニアとの夏の共演

みはらしの里では、現在ジニアが「見頃」を迎え、ヒマワリが生育中です。現在のヒマワリの草丈は1mほど。8月下旬には大人の背丈ほどまで成長し、見頃を迎える見込みです。ジニア・ヒマワリ・緑のコキアが並び、みはらしエリアに魅力的な夏の風景が広がります。

【ジニア】 場所:みはらしの里 本数:約35万本 見頃:7月下旬～8月下旬

【ヒマワリ】 場所:みはらしの里 本数:約2万5千本 見頃:8月下旬



成長した緑のコキア(2020年8月26日撮影)



みはらしの里のヒマワリ(2020年8月26日撮影)

Information

泉の広場フラワーガーデンでは30品種のヒマワリを植栽。見頃は8月中旬の見込みです。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 尾澤・星
TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4